

No.74

2018

11/6



はちおうじ

JR東労組
八王子地本
八王子地本
ホームページ
「東労組八王子」で検索



あわやドア開扉!?

～中央線TIMS画面消灯～

10月11日、中央快速線に乗務していた車掌は三鷹駅付近走行中、ドアの**開扉選択スイッチのランプが消えている**事に気づきました。同列車においては西荻窪駅到着手前で**TIMS画面が消えた**ため、運転士に連絡しようと**車内ブザーを押すも鳴動せず、車内電話も繋がらなかった**ため、運転士とは列車無線を使って連絡を取り合いました。その後、東京駅でパン下げ・バッテリー切を行なうも**バッテリーが切れず**、直接NFBを切ってパン上昇したところTIMS画面が復旧されたことから回送列車としました。その後の調べでは地気による基盤の故障とされています。※メーカー調査中

さらに回送運転中、モニター上に**“ドア開扉を示す表示”**が映し出されましたが、ドア閉扉・側灯の滅灯・パイロットランプの点灯を確認できたため運転を継続した、という事象が発生しています。

10月6日にも川越線209系車両においてホームと反対側のドアが半自動状態で開扉する事象が発生しています。この原因も漏電による地気ではないかと言われています。安全輸送確保・仲間と旅客の命を守る鉄道を創造していくためにも、発生した事象の速やかな周知・徹底・共有化を図るよう会社に求めています。

**八地申 第6号「八高・川越線209系ドア故障に対する緊急申し入れ」
団体交渉を11月8日10:00～に行ないます！
速やかに周知・徹底を図り、安全輸送を担える体制を創り出そう！**